

(10) 防水形複層塗材C E及び防水形複層塗材R Eは、次による。

(ア) 材料の練混ぜは、(7) (ア)による。

(イ) 下塗りは、(1) (イ)による。

(ウ) 増塗りは、(3) (ウ)による。

(エ) 主材塗りは、次による。

(a) 基層塗りは、2回塗りとし、だれ、ピンホール及び塗残しのないよう下地を覆うように塗り付ける。

(b) 模様塗りは、(3) (エ) (b)による。

(オ) 上塗りは、(7) (エ) (b)による。

防水形複層塗材R E (凸部処理、凹凸状・吹付け) 工法例

工 程		塗料その他			日本ペイント 商品名	所要量 (kg/㎡)	塗り 回数	
		規格 番号	規格名称	種類				
既存塗膜等の 除去、 下地処理及び 下地調整		4.5.4による。 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上げ 外壁等の下地調整は、4.5.5による。 (コンクリート、モルタル、プラスター、PCパネル、ALCパネル、押出成形セメント板)						
1	下塗材	JIS A 6909	防水形複層塗材 R E 下塗材	—	(1液・水系) ①水性カチオンシーラー 透明 無希釈	0.1 以上	1	
2	増塗材	JIS A 6909	防水形複層塗材 R E 主材	—	(1液・水系) ①DANフィラーエポ S 水道水 5～10%	0.9 以上	1	
3	主材基層	JIS A 6909	防水形複層塗材 R E 主材	—	①DANフィラーエポ S 水道水 5～10%	1.7 以上	2	
4	主材模様	JIS A 6909	防水形複層塗材 R E 主材	—	①DANフィラー エポ S 水道水 0～3%	0.9 以上	1	
5	凸部処理	プラスチックローラーに塗料用シンナー A をつけて、主材模様吹き 直後に凸部を押える。(凸部処理の場合のみ実施)					—	—
5	上塗材	JIS A 6909	防水形複層塗材 R E 上塗材	耐候形 1種	(フッ素系・1液・水系) オーデフレッシュ F 1 0 0 Ⅲ※ 水道水 5～10%	0.25 以上	2	
					(シリコン系・1液・水系) ①オーデフレッシュ S i 1 0 0 Ⅲ 水道水 5～10%			
				—	(ウレタン系・1液・水系) ①オーデフレッシュ U 1 0 0 Ⅱ 水道水 5～10%			
				—	(アクリル系・1液・水系) ①DANタイル水性上塗 水道水 5～20%			

※オーデフレッシュF100Ⅲの場合、上塗材1回目塗りには「オーデフレッシュ共通中塗」
を塗装してください。

* JIS A 6909 防水形複層塗材REの規格では、下記の商品も使用可能です。

(①マーク品の組合せが、JIS A 6909適合仕様となります。)

● 下塗材 (既存塗膜の状態や下地の種類等により使用できない場合があります。)

① 水性カチオンシーラー (ホワイト) (1液・水系)

① 浸透性シーラー (新) (2液・溶剤系)

・ ファイン浸透シーラー (透明・ホワイト) (2液・弱溶剤系)

※ 新設の押出成形セメント板、GRC板などの場合は、**浸透性シーラー (新)**、**ファイン浸透シーラー (透明・ホワイト)** を使用してください。

● 上塗材

・ パワーオーデフレッシュF (フッ素系・2液・水系)

(上塗材1回目塗りには、「**オーデフレッシュ共通中塗**」を塗装してください。)

・ スーパーオーデフレッシュF (フッ素系・1液・水系)

(上塗材1回目塗りには、「**オーデフレッシュ共通中塗**」を塗装してください。)

・ ファインDFセラミック (フッ素系・2液・弱溶剤系)

・ パワーオーデフレッシュSi (シリコン系・2液・水系)

(上塗材1回目塗りには、「**オーデフレッシュ共通中塗**」を塗装してください。)

① スーパーオーデフレッシュSi (シリコン系・1液・水系)

(上塗材1回目塗りには、「**オーデフレッシュ共通中塗**」を塗装してください。)

・ ファインシリコンフレッシュII (シリコン系・2液・弱溶剤系)

・ 1液ファインウレタンU100 (ウレタン系・1液・弱溶剤系)

(1液ファインウレタンU100弾性添加剤を現場で添加し、ご使用ください。)

防水形複層塗材R E (ゆず肌状・ローラー) 工法例

工 程		塗料その他			日本ペイント 商品名	所要量 (kg/㎡)	塗り 回数
		規格 番号	規格名称	種類			
既存塗膜等の 除去、 下地処理及び 下地調整		4. 5. 4による。 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上げ 外壁等の下地調整は、4. 5. 5による。 (コンクリート、モルタル、プラスター、PCパネル、ALCパネル、押出成形セメント板)					
1	下塗材	JIS A 6909	防水形複層塗材 R E 下塗材	—	(1 液・水系) ①水性カチオンシーラー 透明 無希釈	0. 1 以上	1
2	増塗材	JIS A 6909	防水形複層塗材 R E 主材	—	(1 液・水系) ①DANフィラーエポ 水道水 0～3%	0. 9 以上	1
3	主材基層	JIS A 6909	防水形複層塗材 R E 主材	—	①DANフィラーエポ 水道水 0～3%	1. 7 以上	2
4	主材模様	JIS A 6909	防水形複層塗材 R E 主材	—	①DANフィラーエポ 水道水 0～3%	0. 9 以上	1
5	上塗材	JIS A 6909	防水形複層塗材 R E 上塗材	耐候形 1種	(フッ素系・ 1 液・水系) オーデフレッシュ F 1 0 0 Ⅲ※ 水道水 5～10%	0. 25 以上	2
					(シリコン系・ 1 液・水系) ①オーデフレッシュ S i 1 0 0 Ⅲ 水道水 5～10%		
				—	(ウレタン系・ 1 液・水系) ①オーデフレッシュ U 1 0 0 Ⅱ 水道水 5～10%		
				—	(アクリル系・ 1 液・水系) ①DANタイル水性上塗 水道水 5～20%		

※オーデフレッシュF100Ⅲの場合、上塗材1回目塗りには「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。

*DANフィラーエポをローラー（多孔質ローラー）で塗装すると、仕上げの形状は「さざ波状」になります。細目のローラーを使用したり、希釈率を調整することによりゆず肌状の仕上げ形状に近づけることはできますが、事前に仕上がりの確認を行ってください。

*JIS A 6909 防水形複層塗材REの規格では、下記の商品も使用可能です。

(①マーク品の組合せが、JIS A 6909適合仕様となります。)

●下塗材（既存塗膜の状態や下地の種類等により使用できない場合もあります。）

①水性カチオンシーラー（ホワイト）（1液・水系）

①浸透性シーラー（新）（2液・溶剤系）

・ファイン浸透シーラー（透明・ホワイト）（2液・弱溶剤系）

・1液ファインシーラー（1液・弱溶剤系）

※新設の押出成形セメント板、GRC板などの場合は、浸透性シーラー（新）、ファイン浸透シーラー（透明・ホワイト）を使用してください。

●上塗材

- ・パワーオーデフレッシュF（フッ素系・2液・水系）
（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）
- ・スーパーオーデフレッシュF（フッ素系・1液・水系）
（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）
- ・ファインDFセラミック（フッ素系・2液・弱溶剤系）
- ・パワーオーデフレッシュSi（シリコン系・2液・水系）
（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）
- ①スーパーオーデフレッシュSi（シリコン系・1液・水系）
（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）
- ・ファインシリコンフレッシュII（シリコン系・2液・弱溶剤系）
- ・1液ファインウレタンU100（ウレタン系・1液・弱溶剤系）
（1液ファインウレタンU100弾性添加剤を現場で添加し、ご使用ください。）